

Ⅲ 特 別 会 計

競輪事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
競 輪 事 業	18,838,174,482	0	0	51,496,245	18,786,678,237

1 競輪開催事業費 4,394,650,847 円 (競輪事務所)

[総括]

昭和24年からスタートした競輪事業は、市民の身近な娯楽として親しまれているほか、公益財団法人JKAへの交付金等を通じて、機械工業の振興、体育事業をはじめとした公益の増進に寄与している。

令和元年度は、豊橋競輪場初のGIレース全日本選抜競輪を開催し、4日間で3万人を超える来場者を集めるとともに、前年度の全日本選抜競輪の売上を上回り、開催を成功させることができた。普通競輪においても平成30年度から開始したミッドナイト競輪、ナイター競輪の本場開催により収益性が向上し、単年度収支が増加したことにより、一般会計に4億円を繰り出した。

施設整備では、豊橋競輪場施設等整備計画に基づき、北側エリア発売所建設等基本設計を行った。

競輪業界は、インターネット投票の拡大により、ミッドナイト競輪の売上が増加しているものの、特別競輪及び記念競輪の売上並びに入場者数は減少が続いている。

また、新型コロナウイルス感染症による令和2年2月末以降の無観客開催、場外発売中止などの影響が大きく、全国的に大変厳しい状況にある。今後は、本場開催、場外発売を公正、安全に実施し、収益の確保に努め、公営競技の目的である財政の健全化、公益の増進に貢献していく。

[実績及び成果]

(1) 市営競輪開催成績

区 分		平成30年度			令和元年度			比 較		
開催回数 日数	普通競輪	11回	17節	51日	11回	18節	53日	0.0%	5.9%	3.9%
	特別競輪	—	—	—	1	1	4	皆増	皆増	皆増
	記念競輪	1	1	4	—	—	—	皆減	皆減	皆減
	計	12	18	55	12	19	57	0.0	5.6	3.6
入場者数	区分	有料	無料		有料	無料		有料	無料	
	普通競輪	17,550人	15,057人		12,872人	10,519人		△26.7%	△30.1%	
	特別競輪	—	—		—	32,399		—	皆増	
	記念競輪	5,854	2,385		—	—		皆減	皆減	
	計	23,404	17,442		12,872	42,918		△45.0	2.5倍	
売上高	普通競輪	8,646,300,500円			9,871,810,200円			14.2%		
	特別競輪	—			8,402,127,900			皆増		
	記念競輪	4,772,225,200			—			皆減		
	計	13,418,525,700			18,273,938,100			36.2		

(2) 施設整備費 75,902,858 円

区 分	平成30年度	令和元年度
主 な 内 容	ナイター照明整備 競走路整備 競技管理棟整備 空調機自動制御装置修繕	競輪場北側エリア発売所建設等基本設計 競輪場フェンス設置工事 宿舍浴場ろ過装置修繕 メインスタンド空気調和機修繕

競輪事業施設等整備基金残高

単位：千円

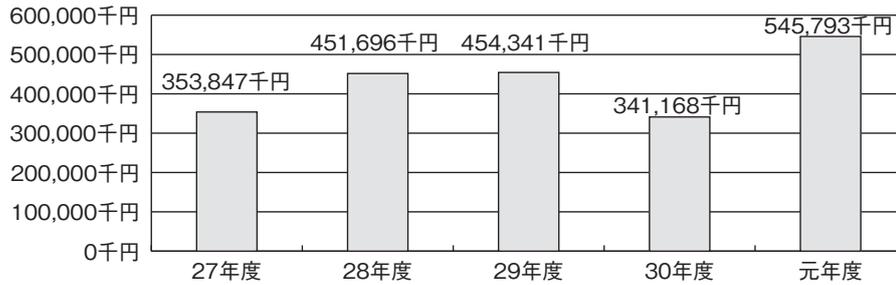
令和元年度当初	積立額	取崩し額	令和元年度末残高
103,291	300,232	51,037	352,486

[指標]

指標名：単年度収支

指標説明：(歳入総額－歳出総額)－前年度実質収支

※利子以外の財政調整基金収入は歳入に含まず、一般会計繰出金及び利子以外の基金積立金は歳出に含まない



国民健康保険事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
国民健康保険事業	33,405,821,988	22,388,375,429	0	321	11,017,446,238

1 国民健康保険給付事業費 22,186,331,514 円 (国保年金課) < 公的医療保険の安定運営・適正な医療給付・医療費助成 > [総括]

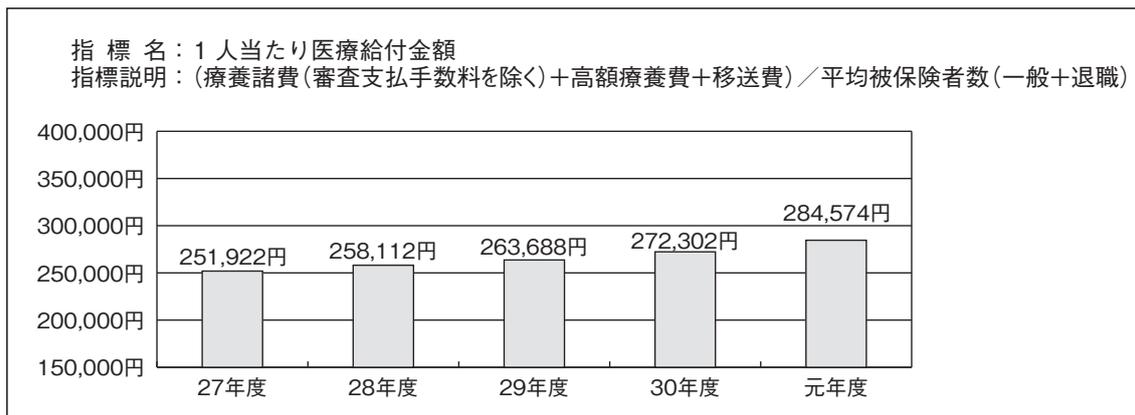
少子化や後期高齢者医療制度への移行等により被保険者数が減少したが、高齢化の進展、医療の高度化等により医療給付金額は増加し、1人当たり医療給付金額も増加した。今後も医療費の適正化に努め、国、県、国民健康保険団体連合会等関係機関と協力し、適切な保険給付事業の推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 保険給付費 22,186,331,514 円

区 分	平成30年度		令和元年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
医 療 給 付	1,339,024件	21,751,230,965円	1,315,905件	21,988,782,035円
出産育児一時金給付	299	125,175,716	271	113,582,317
葬 祭 費 給 付	418	20,900,000	461	23,050,000
審査支払手数料等	—	61,533,852	—	60,917,162
平均被保険者数	79,879人		77,269人	

[指 標]



2 国保税納税事務費 500,009 円 (納税課) < 公的医療保険の安定運営 >

[総括]

納期内納付の徹底と滞納者及び滞納金額の減少を目的として、効果的な啓発事業及び口座振替加入促進、的確迅速な収納整理、法に基づいた厳正な滞納整理に努めた。

[実績及び成果]

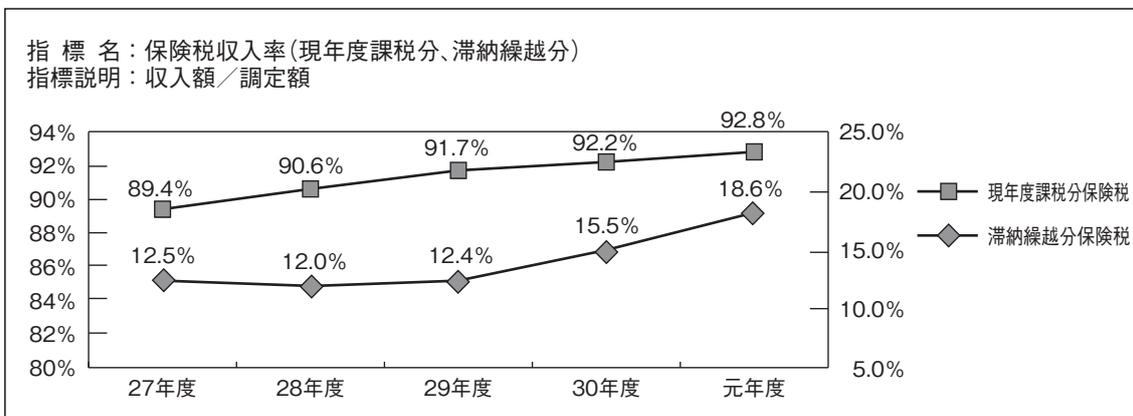
(1) 国保税収納整理事務費 430,299 円

現年度課税分保険税	平成30年度		令和元年度	
	調 定 額	収 入 額	調 定 額	収 入 額
	7,859,964,300円	7,248,482,845円	7,796,966,400円	7,237,527,522円

(2) 国保税滞納整理事務費 69,710 円

滞納繰越分保険税	平成30年度		令和元年度	
	調定額	収入額	調定額	収入額
	3,974,645,388円	616,445,729円	3,400,419,498円	631,825,361円

[指標]



3 特定健康診査等事業費 250,405,619 円 (健康増進課) < 疾病対策の推進 >

[総括]

特定健康診査では、受診率の向上に向け、AIを活用した対象者別のはがき及びSMSによる未受診者勧奨を行った。また、肺検診と同日に受診できる集団健診日を設定するなど利便性の向上を図った。特定保健指導では、保健師による電話受講勧奨を開始し、また全ての集団健診時に初回面談を行うなど受講しやすい体制づくりに努めた。今後も引き続き受診者数の増加等に努め、糖尿病等の生活習慣病予防に向けた保健事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 特定健康診査事業費 246,608,488 円

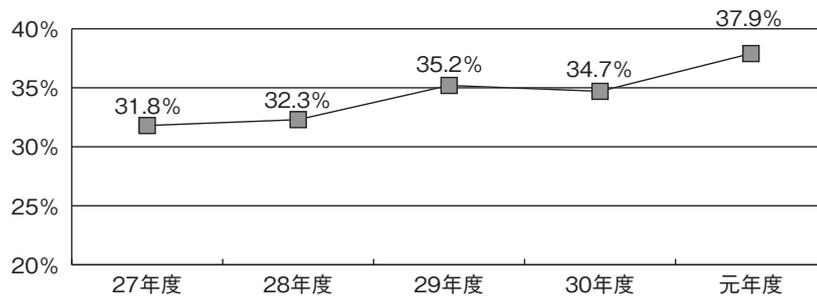
特定健康診査	平成30年度		令和元年度	
	受診券発送者数	受診者数	受診券発送者数	受診者数
	60,006人	20,796人	58,224人	22,067人

(2) 特定保健指導事業費 3,797,131 円

区分		平成30年度	令和元年度
初回面接利用者数	動機付け支援	295人	276人
	積極的支援	75	65

[指 標]

指 標 名：特定健康診査受診率
指 標 説 明：受診者数／受診券発送者数



総合動植物公園事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
総合動植物公園事業 <のんほいパークの魅力向上>	1,604,608,947	62,397,000	173,600,000	5,968,771	1,362,643,176

1 総合動植物公園管理運営事業費 867,761,468 円 (動植物園)

[総括]

総合動植物公園の快適な園内空間の創出のため、トイレ・授乳室や園内サインの整備、中央第一駐車場の改修等に取り組んだ。

動物園エリアでは4月にゾウビューイングシェルターと国内最大級のゾウ放飼場がオープンし、2月には東海3県唯一となるレッサーパンダの展示を始めたほか、ナイトZOOでは開催期間の拡大に加え、キリンの夜間初展示や、新しいゾウ放飼場まで開催エリアを拡大、さらに大温室ではリアルナイトジャングルを開催するなど内容も拡充させた。年間入園者数は平成30年度と比べて大幅に増加し、開園以来2番目に多い記録となった。今後も効果的なプロモーション活動の展開やリニューアル事業の実施により100万人プロジェクト達成に向け取り組んでいく。

[実績及び成果]

[動植物公園入園状況]

区 分	平成30年度	令和元年度	比 較
開 園 日 数	314日	317日	1.0%
入 園 者 数	延 858,357人	延 962,840人	12.2
動 物 の 展 示	129種	130種	0.8
	789点	785点	△ 0.5
植 物 の 展 示	2,715種	2,689種	△ 1.0
遊 具 設 置 数	14機	14機	0.0
遊 具 利 用 者 数	延 1,079,090人	延 1,069,774人	△ 0.9

[施設整備]

内 容	平成30年度	令和元年度
	園内サイン設置工事 アフリカ園観覧デッキ整備工事	憩いの広場授乳室・トイレ建設工事 中央第一駐車場改修工事

(1) イベント企画運営事業費

46,094,539 円

(ア) イベント開催費

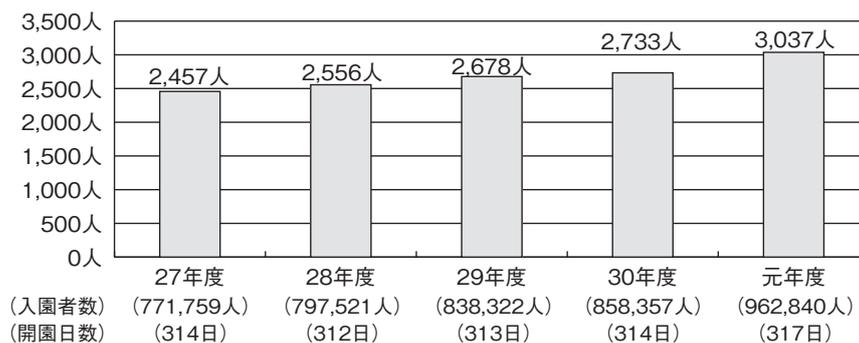
	平成30年度	令和元年度
内 容	<ul style="list-style-type: none">○ 季節のイベント<ul style="list-style-type: none">・ ゴールデンウィークイベント(4.28~5.6)・ ファン感謝デー (8.5)・ サマーイベント (7.22~8.26)・ ナイトZOO (8.11~8.14, 8.16~8.19, 8.25, 8.26, 9.1, 9.2, 9.8, 9.9, 9.15~9.17, 9.22, 9.23)・ 秋のイベント (10.6~11.19)・ クリスマス、新春イベント (12.8~12.24, 1.2~1.14)・ 春のイベント (3.16~3.31)○ 企業コラボイベント<ul style="list-style-type: none">・ アニメとのコラボイベント (4.1~5.20, 1.8~3.3)・ 地元企業とのイベント (10.28, 11.4, 3.16, 3.23, 3.24)	<ul style="list-style-type: none">○ 季節のイベント<ul style="list-style-type: none">・ ゴールデンウィークイベント(4.27~5.6)・ ファン感謝デー (7.28)・ サマーイベント (8.3~8.31)・ ナイトZOO (8.3, 8.4, 8.10~8.14, 8.16~8.18, 8.24, 8.25, 8.31, 9.1, 9.7, 9.8, 9.14~9.16, 9.21~9.23, 9.28, 9.29)・ 秋のイベント (10.12~11.18)・ クリスマス、新春イベント (12.6~12.29, 1.2~1.26)・ 春のイベント (3.14~3.31)○ 企業コラボイベント<ul style="list-style-type: none">・ 地元企業とのイベント (5.18, 5.19, 6.1, 6.2, 6.22, 6.23, 10.19, 10.26, 10.27, 2.2)

(イ) シティプロモーション事業費

	平成30年度	令和元年度
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道を利用した広域に向けたPR <ul style="list-style-type: none"> ・ JR東海道本線中吊広告 (8.9～8.15) 東海道本線(米原～熱海)の普通、快速全車両への中吊ポスター(B3ワイド版)掲出 ・ JR飯田線中吊広告(8.9～8.15) 飯田線全車両への中吊ポスター(B3ワイド版)掲出 ○ 若年層を対象としたラジオCM <ul style="list-style-type: none"> ・ ZIP-FMでのラジオCM(20秒)放送(8.6～8.10の間、計10回) ・ CBC・SBSでのラジオCM(20秒)放送(8.31～9.14の間、計10回) ・ 東海ラジオでのラジオCM(20秒)放送(8.8～8.10の間、計3回) ○ 中日新聞(東三河版・静岡版・長野版)PR広告 (7.28、8.31、3.23) ○ 「みかわdeオンパク」パンフレットへの広告掲載 (10.1～12.24) ○ 静岡新聞PR広告 (10.19) ○ 新聞折込チラシ(東三河、浜松) (8.10) ○ 豊橋駅東西自由連絡通路でのPRフラッグ設置 (7.20～9.23、3.20～3.31) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道を利用した広域に向けたPR <ul style="list-style-type: none"> ・ JR東海道本線中吊広告 (8.8～8.14) 東海道本線(米原～熱海)の普通、快速全車両への中吊ポスター(B3ワイド版)掲出 ・ JR飯田線中吊広告(8.8～8.14) 飯田線全車両への中吊ポスター(B3ワイド版)掲出 ○ 中日新聞(東三河版・静岡版・長野版)PR広告 (7.26、8.31、2.28、3.27) ○ 「MIKAWA de じゃんだらりん」パンフレットへの広告掲載 (10.1～12.24) ○ 新聞折込チラシ(東三河、西三河一部、浜松) (8.2) ○ 豊橋駅東西自由連絡通路でのPRフラッグ設置 (7.19～9.29) ○ 相互集客パンフレット「豊橋まわりん旅」への広告掲載 (3.20～3.31)

[指 標]

指 標 名：総合動植物公園1日当たりの入園者数
 指標説明：入園者数／開園日数



2 総合動植物公園リニューアル事業費 144,844,160 円（動植物園）

[総括]

園内リニューアルに伴う整備事業を着実に推進しており、令和元年度はレッサーパンダ舎の整備を行ったほか、ライオン舎・放飼場の整備に着手し、園の新たな魅力創出と動物の飼育・展示環境の充実を図った。

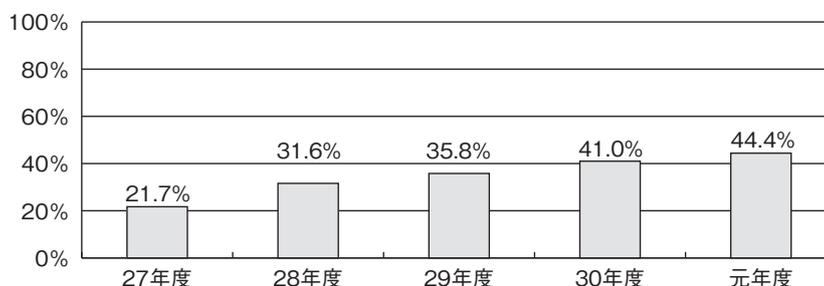
[実績及び成果]

(1) 総合動植物公園リニューアル事業費 144,844,160 円

内 容	平成30年度	令和元年度
	ゾウ放飼場整備工事 ゾウ展示場ビューイングシェルター整備工事	レッサーパンダ舎改修工事 園路(ゾウ・バード・レッサーパンダ周辺)整備工事

[指標]

指標名：総合動植物公園リニューアル事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～令和2年度)



公共駐車場事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
公共駐車場事業 <快適な交通環境の保全>	226,948,531	0	0	145,167	226,803,364

1 公共駐車場管理運営事業費 210,503,364 円 (土木管理課)

[総括]

中心市街地における駐車環境を整えることで、路上駐車解消や歩行者の交通安全確保を図っている。令和元年度は施設長寿命化計画に沿って、駅前第1公共駐車場において躯体保護を目的とした場内塗装、在車感知器更新、駐車枠拡張などの施設整備を行ったほか、カメラ増設による第1、第2駐車場の防犯性の向上を図った。今後も安全で快適な駐車場をめざし、質の高いサービスの提供と効率的な管理運営を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 公共駐車場管理運営事業費 210,503,364 円

区 分	平成30年度	令和元年度
施設管理費	23,591,888円	27,392,674円
指定管理料	66,832,000	74,335,000
施設整備費	12,617,640	108,775,690

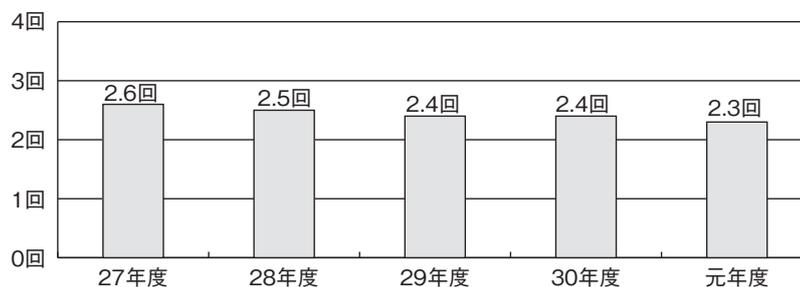
[利用状況]

区 分	平成30年度			令和元年度		
	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間
駅前第1公共駐車場	142,582台	391台	66分	126,837台	347台	71分
駅前第2公共駐車場	211,856	580	92	209,515	572	91
松葉公園地下駐車場	84,550	232	127	78,649	215	129

※普通駐車は一泊利用(平成30年5月まで)、夜間駐車(平成30年6月から)、切り料金及び定期利用を除く

[指標]

指標名：公共駐車場1日平均回転率
 指標説明：1日平均利用台数/駐車場収容台数



地域下水道事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
地域下水道事業 < 下水道の整備 >	856,923,855	50,413,388	75,100,000	11,823,000	719,587,467

1 企業会計移行事業費 376,200 円 (総務課)

[総括]

地域下水道事業における令和2年度からの地方公営企業法適用に向け、固定資産調査・評価や公営企業会計システムの改修等を実施し、公営企業会計への円滑な移行に努めた。

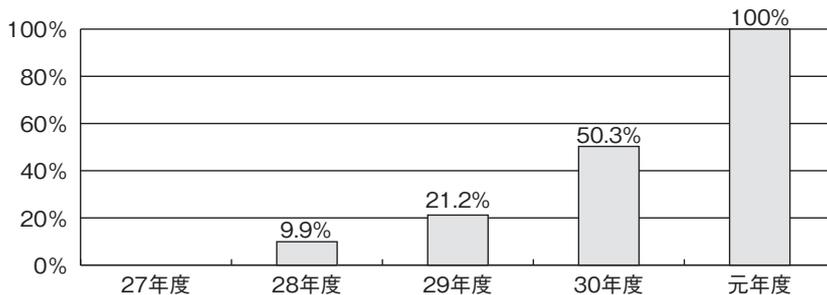
[実績及び成果]

(1) 企業会計移行事業費 376,200 円

内 容	平成30年度	令和元年度
	固定資産調査・評価	

[指標]

指標名：企業会計移行事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費 / 全体直接事業費 (平成28年度～令和元年度)



2 処理場再編事業費

26,035,900 円（下水道整備課）

[総括]

令和元年度は天伯地区における中島処理場への送水管工事の舗装復旧を完了した。今後も、処理場の効率的かつ適切な維持管理の実現に向けて計画的に事業を進めていく。

[実績及び成果]

(1) 処理場再編事業費

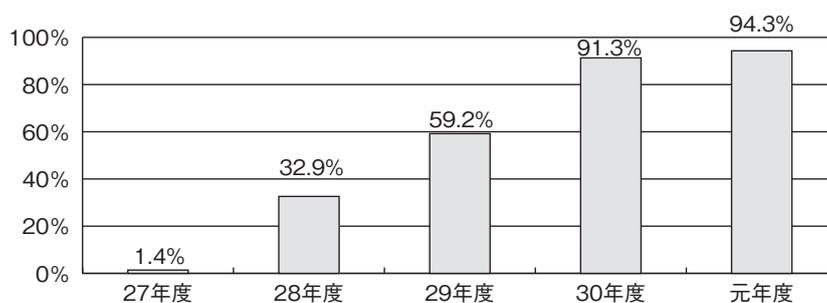
26,035,900 円

内 容	平成30年度			令和元年度	
	植田地区 処理場撤去 天伯地区 管渠布設 延長 747m 管渠布設替等 延長 333m	一式		天伯地区 舗装復旧	面積

[指標]

指標名：処理場再編事業進捗率

指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費（平成27年度～令和2年度）



※天伯処理場撤去費用縮減に伴う全体直接事業費見直しのため、28～30年度指標を再計算

母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
母子父子寡婦福祉資金貸付事業 <ひとり親家庭等の自立支援>	6,586,093	0	0	5,811,000	775,093

1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 6,586,093 円 (こども家庭課)

[総括]

母子父子寡婦福祉資金貸付制度は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭等の福祉増進を目的として、「現に20歳未満の児童を扶養している、配偶者のない女子または男子」及び「かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことのある、配偶者のない女子」に対して貸付を行うものであり、貸付金の種類としては修学資金、就学支度資金、修業資金等がある。

今後も、ひとり親家庭等の経済的自立や生活の向上を図るため、貸付制度の周知を図り、積極的な活用を促していく。

[実績及び成果]

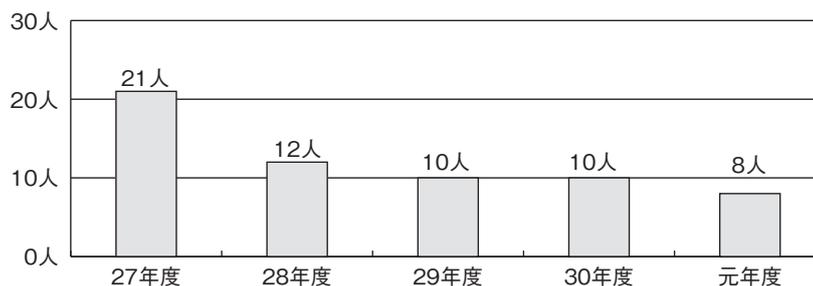
(1) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 6,586,093 円

[貸付状況]

区 分	平成30年度	令和元年度
母子福祉資金貸付件数	10件	8件
父子福祉資金貸付件数	0	0
寡婦福祉資金貸付件数	0	0
計	10	8
母子福祉資金貸付金額	6,802,800円	5,811,000円
父子福祉資金貸付金額	0	0
寡婦福祉資金貸付金額	0	0
計	6,802,800	5,811,000

[指 標]

指 標 名：母子父子寡婦福祉資金貸付事業借入者数
 指標説明：〃



後期高齢者医療特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
後期高齢者医療 ＜公的医療保険の安定運営・疾病対策の推進＞	8,215,516,924	0	0	270,482,142	7,945,034,782

1 後期高齢者医療事務費 220,039,083 円 (国保年金課・健康増進課)

[総括]

愛知県後期高齢者医療広域連合とともに、適正な資格管理、保険給付を行った。また、保険料未納者への催告や納付相談など接触の機会を増やし、必要に応じて滞納処分を行うことにより、収納率の維持、向上に努めた。健康診査事業では、がん検診と同日に受診できる集団健診日を設けることにより、受診率の向上を図った。今後も後期高齢者医療制度の安定運営に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 窓口事務費 42,808,181 円

被 保 険 者 数	平成30年度	令和元年度	比 較
		47,890人	49,162人

※豊橋市が後期高齢者医療被保険者証の引き渡しをしている数

(2) 徴収事務費 10,607,811 円

区 分		平成30年度	令和元年度	比 較
保険料徴収対象 年間実員	特別徴収	35,682人	37,163人	4.2%
	普通徴収	12,208	11,999	△ 1.7
督促状発送件数		3,863件	4,391件	13.7
口座振替利用者数(普通徴収)		7,553人	7,683人	1.7

(3) 健康診査事務費 166,623,091 円

区 分	平成30年度	令和元年度	比 較
受 診 者 数	13,515人	14,931人	10.5%

[指標]

指標名：被保険者1人当たりの月受診件数
指標説明：月平均受診件数／月平均被保険者数

